

マニュアル7ページ

#### 4.1 EDIDデータ取得方法

工場出荷時は、デフォルト（工場出荷初期値）EDIDで動作をしています。  
お使いのディスプレイに合わせたEDIDで動作させる事が出来ます。

VM-2HXLは、下記の3種のEDIDの設定ができます。

- ・ 1つの出力（該当する出力が点灯）
- ・ デフォルトEDID（両方の出力LEDが点滅）
- ・ 2つの接続された出力のオートミックスモード（両方の出力LEDが点灯）

取得されたEDIDは、接続されたすべての出力の加重平均です。例えば、解像度の異なる複数のディスプレイが出力に接続されている場合、取得されたEDIDは全ての解像度、及びEDIDに含まれる他のパラメータをサポートします。結果的には、一番低い解像度のデータが適用されます。

EDID SETUPボタンを短く押すと、現在どのタイプのEDIDに設定されているかを、OUT LEDの表示で示します。もし

- ・ OUT 1 LEDが点灯する場合、OUT 1 のEDIDに設定されています。
- ・ OUT 2 LEDが点灯する場合、OUT 2 のEDIDに設定されています。
- ・ OUT 1 LEDとOUT 2 LEDが点灯する場合、オートミックスモード のEDIDに設定されています。
- ・ OUT 1 LEDとOUT 2 LEDが点滅する場合、デフォルトEDIDに設定されています。

EDIDデータの取得は、下記の様に行います；

1. VM-2HXLの電源を接続します。 ON LEDが点灯。
2. EDIDデータを取得したいチャンネルの出力を接続します。
3. EDID SETUPボタンを押し続けた後、希望するEDIDを選択します。  
OUT1とOUT2のLEDが、次の順番で点灯します；OUT 1, OUT 2, 両方点灯 オートミックス)、  
両方点滅（デフォルト）
4. 希望するEDIDの設定になったら、EDID SETUPボタンを離します。  
(若し、この時選択された出力にディスプレイが接続されていない時は、デフォルト  
EDID（工場初期設定値）が選択されます。)

これでEDIDの設定が出来ました。